

富山市総合体育館のネーミングライツ・パートナー基本協定を締結 施設新名称は「YKK AP ARENA」に決定

プロスポーツの支援、地域との連携による社会貢献活動を推進

YKK AP 株式会社（本社：東京都千代田区、社長：魚津 彰）は、富山市総合体育館 R コンセプション事業（※1）を運営するとやまアリーナコンセプション株式会社（※2）と富山市総合体育館のネーミングライツ・パートナー基本協定を締結しました。12月11日、富山市総合体育館で同施設のネーミングライツ・パートナー発表会を開催し、新名称を「YKK AP ^{アリーナ} ARENA」と発表しましたのでお知らせします。契約期間は2026年10月1日から5年間の予定です。



富山市総合体育館 R コンセプション事業におけるネーミングライツ・パートナー発表会

前列左から、とやまアリーナコンセプション代表取締役：安西 忠信様、YKK AP 代表取締役社長：魚津 彰、富山市長：藤井 裕久様
後列左から、とやまアリーナコンセプション監査役：上願 宏幸様、とやまアリーナコンセプション取締役：高堂 孝一様

富山市総合体育館は 1999 年に建設され、スポーツ・レクリエーションの中核施設として市民やプロスポーツ等に幅広く利用されています。2025 年 4 月頃より、富山市総合体育館 R コンセプション事業者のとやまアリーナコンセプション株式会社が施設改修工事を行い、2026 年 10 月のリニューアルオープンを予定しています。新施設は「再生」「洗練」「連携」の 3 つのコンセプトを掲げ、スポーツを通じた地域活性化の核となる新時代のアリーナを目指しています。

YKK AP は同施設のコンセプト、運営方針に賛同し、地域との連携を深めスポーツやイベントを通じた地域活性化への貢献を目的に、同施設のネーミングライツ・パートナー基本協定を締結しました。今後詳細を協議の上、パートナー契約を締結します。施設リニューアル時に新名称を「YKK AP ARENA」として、新名称ロゴを施設に掲示する予定です。

YKK AP は他にも、地域およびスポーツ振興を目的に、富山県を本拠地とするプロスポーツチーム「富山グラウジーズ」（バスケットボール）、「カターレ富山」（サッカー）、「KUROBE アクアフェアリーズ富山」（バレーボール）のスポンサーとして各チームを支援しています。ネーミングライツ・パートナーとなることで地域に新たな活気生まれるよう、引き続きプロスポーツの支援、地域との連携による社会貢献活動を推進します。

【ネーミングライツ・パートナー内容】

ネーミングライツ・パートナー	YKK AP 株式会社
対象施設	富山市総合体育館（富山県富山市湊入船町 12 番 1 号）
契約期間（予定）	2026 年 10 月 1 日～2031 年 9 月 30 日の 5 年間
施設名称	YKK AP ARENA / YKK AP アリーナ YKK AP ARENA YKK AP アリーナ

※1：PFI法に基づくR方式およびPFI法第2条第6項に定める公共施設等運営権（コンセッション）方式による事業。PFIとは公共事業を実施するための手法の一つで、民間の資金と経営能力・ノウハウを活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行う。

- ・事業期間 2024年9月26日から2039年9月末日まで（予定）
- ・事業範囲 統括管理業務、期初改修業務、期中改修業務、開業準備業務、維持管理業務、運営業務、Bリーグ改修・魅力化改修業務、自主事業
- ・スケジュール
2024年7月 基本協定締結
(予定含む) 2024年8月 事業契約（仮契約）締結
2024年9月 事業契約締結
2025年8月 全館休館
2026年10月 リニューアルオープン

事業詳細は、下記富山市のホームページをご覧ください。

富山市総合体育館Rコンセッション事業：<https://www.city.toyama.lg.jp/bunka/sports/1012983.html>

※2：前田建設工業株式会社 北陸支店を代表企業とし、株式会社富山グラウジーズおよび株式会社ホククテが出資する特別目的会社。

- 代表取締役 安西 忠信（前田建設工業株式会社 執行役員 北陸支店長）
- 取締役 高堂 孝一（株式会社富山グラウジーズ 代表取締役社長）
- 監査役 上願 宏幸（株式会社ホククテ 代表取締役社長）